

## 本製品をお使いの方へ

このたびは、弊社の製品をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。本紙では、本製品をお使いになる上で知っておいていただきたいことを記載しています。本紙をよくお読みになり、本製品を正しくお使いいただきますようお願いいたします。また、本紙は本製品の使用中にいつでも参照できるように大切に保管してください。

### Windows NT のセットアップ時の注意事項 (Windows NT モデルの場合)

Windows NT モデルをご購入された場合、ご購入後およびリカバリ後に Windows NT のセットアップを行う際に次の事項にご注意ください。

「Windows NT Workstation セットアップ」を行い、ワークステーションを再起動してログオン後、必ずデスクトップ上の「はじめよう！ CELSIUS」アイコンをダブルクリックしてください。

本アイコンをダブルクリックしないと以下の自動設定が行われません。

- ・ 仮想メモリの設定
- ・ ディスプレイアダプタの認識およびビデオドライバのインストール
- ・ 電源切断対応 HAL の組み込み
- ・ マルチプロセッサカーネルへの変更 (2CPU モデルの場合)

なお、本アイコンをダブルクリックし、「はじめよう！ CELSIUS」ダイアログボックスが表示されて、「OK」ボタンをクリックしたら本ワークステーションが自動的に再起動されるまで、絶対に、キーボードやマウスを操作しないでください。

ただし、CELSIUS 640/650 では自動的に再起動される前に次のような「CPU の数の選択」が表示されますので、搭載している CPU の数を確認の上、クリックしてください。

はじめよう！ CELSIUS	
これより CPU の設定を行います。 お使いの機種別の CPU 数をお選びください。	
1CPU	2CPU

詳細につきましては本製品に添付されておりますマニュアル「はじめにお読みください」、およびマニュアル CD-ROM 内「Windows NT モデルソフトウェアガイド」の「Windows NT セットアップ」をご参照ください。

### Millennium G400/G400 DH に関する注意事項 (Windows 2000 モデルの場合)

本ワークステーションの Windows2000 モデルにプレインストールされているドライバは現在「バスマスタリング」機能をサポートしていません。

必ず、「コントロールパネル」－「画面」－「詳細」－「オプション」タブの「バスマスタリングを行う」のチェックをはずしてご使用ください。

### CELSIUS Synergy II /CELSIUS GL1 に関する注意事項 (Windows 2000 モデルの場合)

本ワークステーションの Windows2000 モデルにプレインストールされているドライバでは下記の現象が発生する場合があります。

- ・ マウスポインタ周辺の画像が乱れる
- ・ ゴミデータが残る

必ず、「コントロールパネル」－「マウス」－「ポインタ」タブ内の「ポインタの影を有効にする」のチェックをはずしてご使用ください。

### **Windows 2000 Service Pack1 適用後の注意事項 (Windows2000 モデルの場合)**

Windows 2000 モデルをご購入された場合、Service Pack1 が添付されております。

オンボード LAN を使用している場合、ご購入後およびリカバリ後に Windows 2000 のセットアップを行い、Service Pack1 を適用した場合はオンボード LAN のドライバを再度インストールする必要があります。

LAN ドライバのインストール方法につきましては本製品に添付されておりますマニュアル CD-ROM 内「Windows 2000 モデルソフトウェアガイド」－「第3章 リカバリとインストール」－「2 ソフトウェアのインストール」－「LAN ドライバ (Intel 82559 LAN Driver) のインストール」をご参照ください。

### **BIOS 設定の注意事項 (CELSIUS 440/640 のみ)**

- ・「Boot Menu」機能はサポートしておりません。  
ブートデバイスを選択する場合は「Main」－「Boot Options」－「Boot Sequence」で順番を設定してください。
- ・BIOS Setup 内の以下の設定についてはサポートしておりません。  
設定を行わないでください。
  - 「Security」－「Set Setup Password」
  - 「Security」－「Setup Password Lock」
  - 「Security」－「Set System Password」
  - 「Security」－「System Password Mode」
- ・BIOS Setup 内で操作を5分以上行ったあとに、実行せずに BIOS Setup を終了するとシステムが停止する場合があります。  
その場合は BIOS Setup 終了時の設定情報は保持されていますので、電源ボタンを4秒以上押してワークステーション本体を強制的に電源を切断してください。その後、電源ボタンを押してシステムを再起動してください。

詳細につきましては本製品に添付されておりますマニュアル「ハードウェアガイド」の「3 BIOS 設定」をご参照ください。

## マニュアル「はじめにお読みください」の記述に関する注意事項

本製品に添付されておりますマニュアル「はじめにお読みください」に記述の追記がございますので、下記のとおり追記させていただきます。

### P11 「仕様」について（追記）

1.0B GHz モデル追加、基本ハードディスク容量変更にともない、以下の記述を変更します。

	CELSIUS 440	CELSIUS 640	CELSIUS 650
CPU *5	Pentium®III 733MHz/800EBMHz/866MHz/933MHz/1.0BGHz		
内蔵ハードディスク *1 *5	13.6GB (Ultra DMA/66) 9.1GB、18.2GB (Ultra2 Wide SCSI、U160 SCSI) 30GB (Ultra DMA/66)		

\*1：カスタムメイドオプション

\*5：各モデルによって異なります。

## マニュアル「ハードウェアガイド」の記述に関する注意事項

本製品に添付されておりますマニュアル「ハードウェアガイド」に記述の訂正及び追記がございますので、下記のとおり訂正および追記させていただきます。

### P23 「1 各部の名称と働き」－「ワークステーション本体前面」について（誤記）

#### 5 電源ランプ

(誤) ワークステーション本体に電源が入っているときに緑色に点灯します。  
スタンバイ時にはオレンジ色に点灯します。

(正) **CELSIUS 440/640**

メインスイッチが「○」側のときは消灯しています。

メインスイッチが「|」側のときはオレンジ色に点灯します。

ワークステーション本体に電源が入っているときは緑色に点灯します。

スタンバイ時はオレンジ色と緑色に点滅します。

**CELSIUS 650**

メインスイッチが「○」側／「|」側のときは消灯しています。

ワークステーション本体に電源が入っているときは緑色に点灯します。

スタンバイ時はオレンジ色に点灯します。

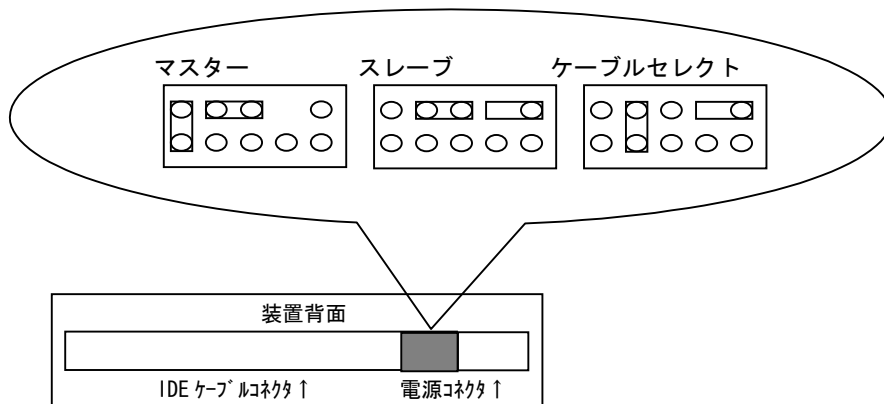
### P146 「3 ドライブの設定」について（追記）

#### ■ハードディスクドライブの設定

##### ・IDEハードディスクの設定

現在マニュアルに記載されているものは13.6GBのものです。

以下に30GBの設定を追加します。



## マニュアル「はじめにお読みください」／「ソフトウェアガイド」の記述に関する注意事項

本製品に添付されておりますマニュアル「はじめにお読みください」、マニュアル CD-ROM 内「Windows NT モデルソフトウェアガイド」に記述の追記がございますので、下記のとおり追記させていただきます。

### 「はじめにお読みください」

P 4 「Windows NT のセットアップ」－「注意事項」

### 「Windows NT モデルソフトウェアガイド」

P12 「1 セットアップ」－「Windows NT セットアップ」－「注意事項」

次のドライバ、ソフトウェアについてはご購入時にプレインストールされておりません。個別にインストールする必要があります。

- ・ SCSI ドライバ (IDE モデルをご購入時にカスタムメイドオプションでご使用の場合)
- ・ 光磁気ディスクドライバ
- ・ DAT ドライバ

### 「はじめにお読みください」

P 5 「Windows NT のセットアップ」－17 項内「重要」

### 「Windows NT モデルソフトウェアガイド」

P12 「1 セットアップ」－「Windows NT セットアップ」－16 項内「重要」

CELSIUS 640/650 では再起動前に次のような「CPU の数の選択」が表示されます。

はじめよう！ CELSIUS	
これより CPU の設定を行います。	
お使いの機種 of CPU 数をお選びください。	
1CPU	2CPU

搭載している CPU の数を確認の上、クリックしてください。